

県道71号(秦野二宮)二宮地区 電線地中化事業

1 目的

県道71号(秦野二宮)は、国道246号秦野市落合を起点とし、国道1号二宮交差点に至る約11.5kmの主要地方道であり、地震等による大規模災害発生時に人員や物資を輸送するための第一次緊急輸送道路として指定されています。

本路線は二宮駅に近く、また、沿道には災害時に重要な役割を担う二宮町役場や生涯学習センター「ラディアン」など、多くの施設が立地していることから、地震等による電柱の倒壊を防止するとともに、安全で快適な歩行空間の確保や、景観の向上を目指し、無電柱化を進めています。

令和元年度から測量に着手しており、令和6年度からは、電線共同溝の工事を行う予定です。

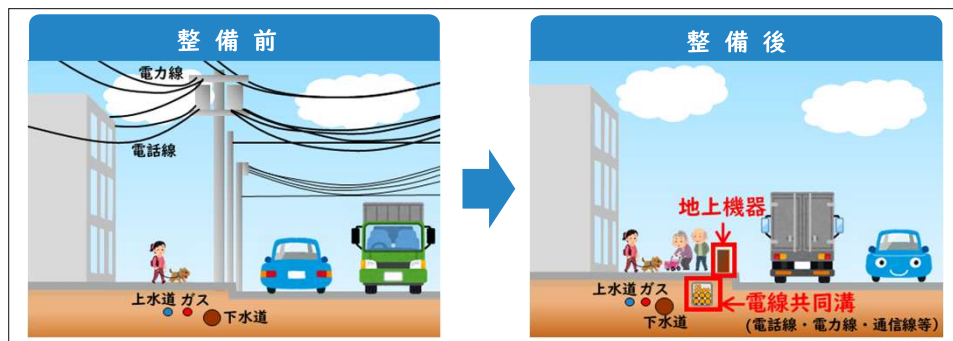
2 概要

- 事業区間 元町郵便局前交差点～二宮交差点(国道1号)
- 事業延長 約830m
- 完成目標 引込管工事の後、概ね3年以内の完成を目指します

3 現況写真



4 整備イメージ

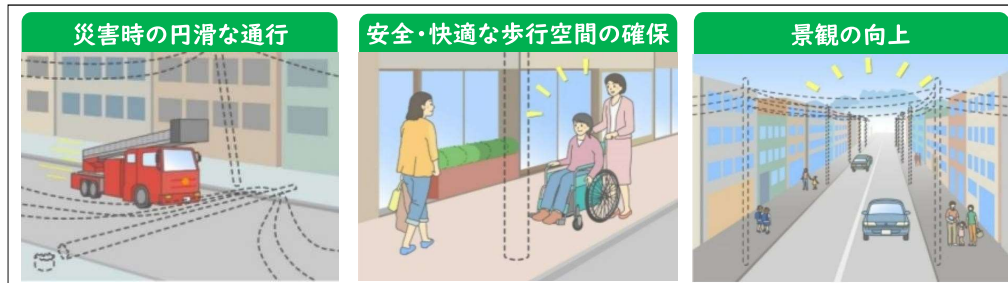


5 位置図



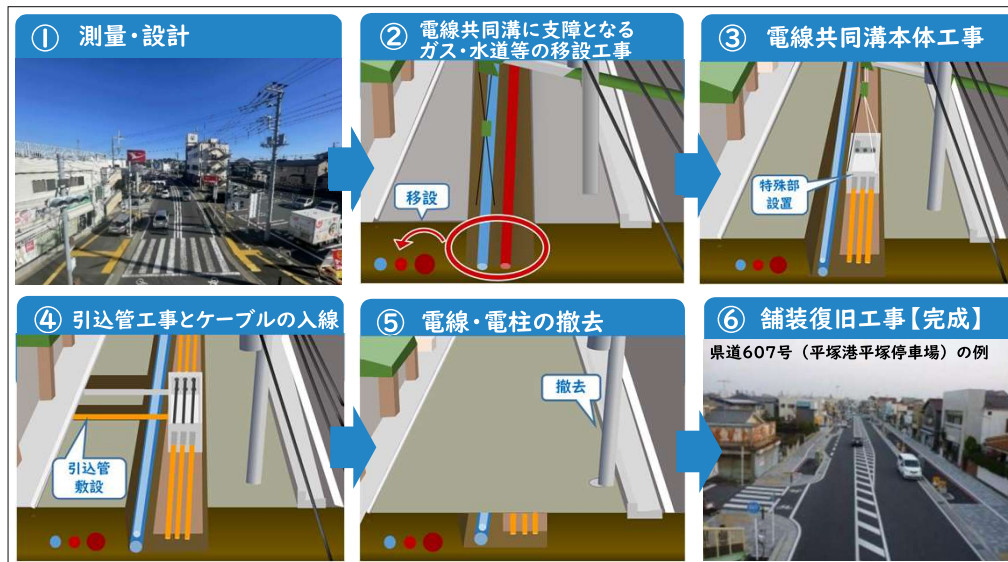
写真: 令和3年度神奈川撮影

6 事業効果



「無電柱化」(関東地方整備局) (<https://www.ktr.mlit.go.jp/takasaki/takasaki00932.html>) を加工して作成

7 事業の流れ



「無電柱化までの流れ」(東京都建設局) (<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/road/kanri/gaiyo/chichuka/mudentyuuka-4.html>) を加工して作成